

要請番号 (JL04816B03)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ブータン	G119 卓球		個別	交替 2代目	2年	・ 2017/2 ・ 2017/3



【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

ブータンオリンピック委員会

2) 配属機関名 (日本語)

ブータン卓球連盟

3) 任地 (ティンブー県 ティンブー市) JICA事務所の所在地 (ティンブー市)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (徒歩 で 約 0.5 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

ブータンオリンピック委員会(BOC)は、1983年にスポーツの普及や振興、選手の育成を目的に設立された。2016年現在、15の連盟(バスケットボール/バドミントン/サッカー他)と11の協会(柔道/空手他)がその傘下にある。卓球連盟は、その内の1連盟で1988年に設立されている。配属先の年間予算は約100万円。これまで卓球連盟には、平成18年度3次隊、平成20年度短期ボランティア(約1か月間)他の派遣実績があり、現在は、平成27年度2次隊JV(2017年10月まで)が活動中。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

現在、当連盟における卓球の指導は、ブータン人コーチ1人と活動中の長期JVが行っている、競技人口が徐々に増加し、指導対象者が児童から大人までと幅広いため、現状の人材だけでは適切な指導が困難な状況となっている。そのため、指導者の育成も課題の一つとなっている。現状、ブータン人コーチの指導能力は決して高くないため、対象者への指導に加えて、ブータン人コーチへの適切な助言が行えるボランティアの派遣(後任)要請が出された。なお、現在活動中のJVは、2020年の東京オリンピック・パラリンピックへの参加を目指して、国際試合のためのコーチとしての協力活動も展開している。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

- 1.同僚コーチと協力し、対象者(主に子供)に練習指導を行い、競技レベルの向上を目指す
- 2.同僚コーチの指導能力向上を支援する
- 3.将来のコーチとなる新規人材育成に協力する
- 4.近隣の小中学校を訪問し、児童生徒に卓球の基礎的指導を行う
- 5.学校の長期休暇中に、学校のスポーツインストラクター(SI)や体育教員に卓球の基礎的指導を行う

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

- ・オリンピック委員会の事務室(机・椅子、インターネット環境あり)
- ・別棟の卓球場(卓球台4基/卓球ネット4張/卓球ボール)

4) 配属先同僚及び活動対象者

《同僚》

- ・コーチ(男性/30代半ば/競技歴約20年/指導歴約10年)

- ・繁忙期には数名の現地ボランティアがサポートに来る

＜活動対象者＞

- ・主に小中学生(初心者)～ナショナルチーム

5) 活動使用言語

英語

6) 生活使用言語

英語

7) 選考指定言語

【資格条件等】

[免許]：（ ）

[学歴]：（ ） 備考：

[性別]：（ ） 備考：

[経験]：（指導経験）3年以上 備考：同僚に指導方法の助言をするため

[参考情報]：

- ・中・高、又は大学での全国大会出場経験

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（温暖冬季少雨気候） 気温：（-5～30℃位） [電気]：（安定）

[通信]：（インターネット可 電話可） [水道]：（安定）

【特記事項】